

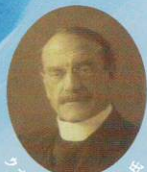


Minami-Alps

南アルプス、知ってる？

「The Southern Japanese Alps」と名付けたのがウオルター・ウェストン氏、それを日本語表記「南アルプス」と使い広めたのが小島烏水氏らといわれています。

公益社団法人日本山岳会所蔵



ウオルター・ウェストン氏

高いなわ。

すてきな
ヒグだね。

名付け親は、イギリス人でした。

明治35年(1902年)8月、

イギリス人宣教師で登山家でもあった

ウオルター・ウェストン氏が

外国人としてはじめて北岳に登頂し、

その美しさに「南アルプス」という

名前をつけました。

かいこまがたけ、またけ、さんじょうがたけ
甲斐駒ヶ岳、北岳、仙丈ヶ岳など
10を超える標高3000m級の
山々が連なります。

山の数、いくつあると思う？

世界に誇る
水の山
南アルプスへ
ようこそ。

サントリー天然水南アルプス白州工場

Welcome!

← どうぞどうぞ。



エコパーク?



ACTION FOR THE
MINAMI-ALPS
BIOSPHERE RESERVE

私たちは南アルプス「ユネスコエコパーク」
で活動しています。



南アルプスの豊かな自然
なるほど



ノウサギ



クマタカ



タヌキ



ルリビタキ



カモシカ



メボソムシクイ



ニホンリス



キツネ



フクジュソウ



コケモモ



ニッコウキスゲ



カタクリ



オカトラノオ



オニヤンマ



オオムラサキ



マイヅルソウ

貴重な動物、植物が
数多く生息しています。

2 UNESCO Eco-park

ここは、ユネスコエコパークなんです。

2014年6月、
「ユネスコエコパーク」に
選ばれました。

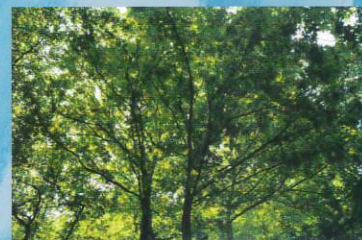
地球規模でも、
南アルプスの自然や文化が未来の
財産であると認められ、
2014年6月、生物圏保存地域
「ユネスコエコパーク」に登録されました。

ユネスコエコパークの精神は、
生態系の保全と持続可能な利活用の調和を目的とし、
さらに、保護・保全だけでなく自然と人間社会の
共生に重点が置かれています。

※「ユネスコエコパーク」は日本での呼称で正式名称は生物圏保存地域です。



甲斐駒ヶ岳のふもとに位置する
サントリー天然水南アルプス白州工場



南アルプスの森林

聞いてないよー



自慢して
いいかな?



へー、
けっこう広いね。



いのち
水と生命の未来を守る
「天然水の森」

調査する



それぞれの森の特徴を知るために
様々な視点で森を調べる

モニタリングする



整備した結果を評価して、必要
に応じて、再調査・計画の
見直しをおこなう

サントリー
天然水の森
PROJECT.

整備する



計画を基にプロによる整備を
実施する

※写真は天然水の森 南アルプス(契約年月:2008年10月、契約期間:30年)

気の長い話だね。



100年先の天然水のために。
「天然水の森」プロジェクト

これからずっとおいしい水を生み出すような
健やかな森を育む活動を、
サントリーは2003年から行っています。

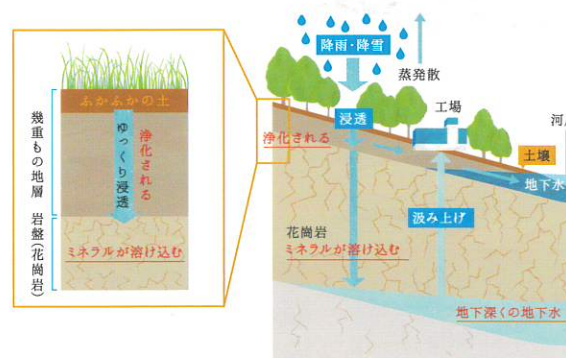
計画をたてる



森の特徴、課題にあった中長期
的な計画をたてる

3 For The Future
おいしい天然水を未来へ。

天然水は、どうやって育まれるのだろう？



およそ20年以上かかって
おいしい天然水へ。
南アルプスの山々に降った雨や雪は、
森の大地に深くしみこみ、
花崗岩層でゆっくりと磨かれ、
なんと約20年以上の歳月をかけて、
おいしい天然水へと
生まれ変わってゆきます。

そんなに長く
かかるの!?



この下で
そんなことが...



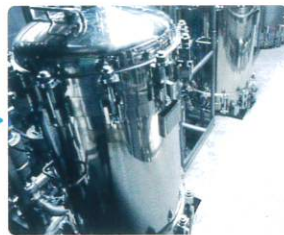
自然の
おいしさを
安全に。

徹底した品質管理で、天然ボトリング。



原水チェック

毎日、検査を行い、徹底的に水質をチェックしています。また、定期的に外部機関にも検査を依頼しています。



濾過・殺菌

汲み上げた原水はキメ細かいフィルターを通して濾過。ミネラル分や味わいを損なうことなく、高温で瞬間的に殺菌しています。



ボトリング

高度な無菌環境を保つことのできる「クリーン・チャンバー」内でボトリングしています。



出荷

製品は厳しくチェックをした上で出荷されます。その製品が、いつ製造され、どう流通しているかを把握するトレーサビリティも徹底しています。



厳しい検査体制で、水を守ります。



官能検査

水のエキスパートである官能検査員が目で鼻で舌で、水に異常がないかどうかを確認めます。



化学検査

pHや硬度など、水の成分をいくつかの化学検査によってチェックします。



微生物検査

水の中に問題となる微生物が存在していないかを徹底的に、厳しく調べ上げます。



外観検査

ボトルに傷がないか、濁りや沈殿がないかを機械だけでなく、人間の目でも確認めます。



放射性物質検査

専用機器を使用して、定期的かつ継続的に実施します。

安全に



サントリー天然水は環境に配慮した
容器包装を採用しています。

軽量ペットボトル

550mlは植物由来素材を30%使用した11.9gの
国産最軽量※1のペットボトル。従来品と比べて
石油由来原料の使用量を550ml1本あたり
約4割削減することができました。

※1 国産ペットボトル(500ml～600ml)対象(2019年3月末時点・当社調べ)自動販売機対応商品は除く。

2Lは、国産で初めて30gを切る29.8gを実現した軽量ペットボトル。
従来品と比べて、約2割の軽量化を実現しました。
また、ユニバーサルデザインの考え方から「ゆびスポットボトル」を
開発・導入。より持ちやすく、注ぎやすくしました。



グリーンエコボトルは、
植物由来素材30%使用
または画期的な軽量化を
実現したボトルを指します。



エコだね

はがしやすい環境配慮型ロールラベル

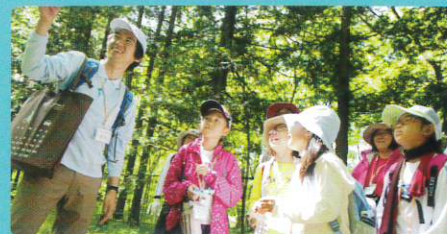
再生ペット樹脂を80%混合した国産最薄12μm※2の
ロールラベルです。

※2 2019年3月時点



南アルプス、北アルプス、
奥大山、阿蘇から。
サントリー天然水。

将来にわたって水を
大切にしていくために。
水と、水を育む森の大切さを
子どもたちに伝える
「みずいく
水育」活動を実施しています。



森と水の学校

サントリー天然水のふるさとで行う自然体験
プログラムです。自然の中で、水と、水を育む森の
大切さを体感します。



出張授業

小学校の教室で先生方と一緒にを行う授業です。
映像や実験を通して、水の大変さを楽しく学習
します。